

【資料】

令和元年度 新潟県地域年金展開事業 事業実施報告

平成31年4月～令和2年3月



新潟西年金事務所
(新潟県代表年金事務所)

目次

1. 令和元年度 新潟県地域年金事業運営調整会議	1頁
2. 各事業の取組結果(県全体)	2頁
3. 令和元年度 事業実施結果一覧	12頁
4. 各事業における県内年金事務所別取組結果	16頁

1. 令和元年度 新潟県地域年金事業運営調整会議

開催日時 令和元年9月19日(木) 午後1時30分～午後3時30分

開催場所 新潟東映ホテル 白鳥の間

主な議題

1. 国民年金保険料納付状況等について
2. 平成30年度 新潟県地域年金展開事業の事業実施報告について
3. 令和元年度 新潟県地域年金展開事業の事業計画について
 - ・地域連携事業 ・年金セミナー事業 ・地域相談事業 ・年金委員活動支援事業

○主だった意見等について(いただいたご意見を踏まえ、取組みを行った。)

地域連携事業において実施

- ・創業塾等で公的年金への加入手続き等の説明についてチラシの提供があれば協力できる
- ・特別支援学校で保護者を対象とした年金セミナーを実施していただきたい。
- ・ハローワークで大量離職者向けの事前説明会を実施しており、協力して実施できたら良い。

年金セミナー事業において実施

- ・新潟県高等学校長会や特別支援学校への継続要請を実施しているので、大学に対しても同様に行っていただきたい。
- ・高校以下の子供たちに話す機会があれば良い。
- ・租税教室や雇用保険関係とのタイアップすることで受け入れしやすくなるのではないか。
- ・教職員向けのセミナー内容を説明するセミナーを実施してはどうか。
- ・セミナーの内容、セミナーの質の向上に関する取組みが必要。
- ・生徒が将来を見据えて自分事に置き換えることができ、自ら調べることができるセミナーが実施できると良い。

2. 各事業の取組結果(県全体)

(1) 地域連携事業

○年金制度説明会実施状況(90回 1,812名)

事務所	実施回数	参加人数	実施機関等
新潟西	8回	381名	・社会保険協会主催事務講習会(6回:132名) ・特別支援学校等(1回:70名) ・農林年金連絡協議会(1回:179名)
新潟東	7回	181名	・社会保険協会主催事務講習会(1回:13名) ・新潟県立新潟聾学校(1回:62名) ・新潟県信用組合(1回:50名) ・市町村等(4回:56名)
長岡	9回	242名	・社会保険協会主催事務講習会(7回:70名) ・農林年金連絡協議会(1回:150名) ・商工会(1回:22名)
上越	16回	470名	・社会保険協会主催事務講習会(7回:45名) ・全喪事業所退職者説明会(2回:86名) ・算定基礎事務説明会(3回:283名) ・市町村等(3回:21名) ・社労士会(1回:35名)
柏崎	11回	111名	・社会保険協会主催事務講習会(7回:33名) ・全喪事業所退職者説明会(1回:20名) ・市町村等(3回:58名)
三条	11回	166名	・社会保険協会主催事務講習会(7回:66名) ・見附市立今町小学校(1回:5名) ・特別支援学校等(1回:34名) ・全喪事業所退職者説明会(1回:14名) ・事業所等(1回:47名)
新発田	8回	53名	・社会保険協会主催事務講習会(7回:52名) ・総務省主催合同行政相談所(1回:1名)
六日町	20回	208名	・社会保険協会主催事務講習会(7回:54名) ・特別支援学校等(1回:15名) ・ハローワークシニア就活セミナー(10回:119名) ・市町村等(2回:20名)
計	90回	1,812名	

総括

一般社団法人新潟県社会保険協会主催の社会保険事務講習会へ講師の派遣を行った。
新潟県商工会議所連合会で実施している「創業塾」の受講者への制度周知チラシの配布を依頼した。
(令和元年度運営調整会議意見反映)

特別支援学校の保護者及び教職員を対象に年金制度説明会を実施した。
(令和元年度運営調整会議意見反映)

大量退職者向けの「全喪事業所退職者説明会」を実施した。
(令和元年度運営調整会議意見反映)

課題

事業所等に向けた制度説明会の充実。

特別支援学校等の保護者及び教職員を対象にした年金制度説明会の継続。

感染症等の拡大防止に向けた、非対面による制度説明、情報発信。

対策

事業所等に向けては、職域型年金委員を通じた周知、制度改正等タイムリーな内容を含む説明会を実施。

特別支援学校等へ、継続したアプローチを行い一過性でない取組みを行う。

日本年金機構本部と連携し、インターネット等を活用した情報発信及びその周知を行う。

(2) 年金セミナー事業

年金セミナー等実施結果(56校 6,680名)

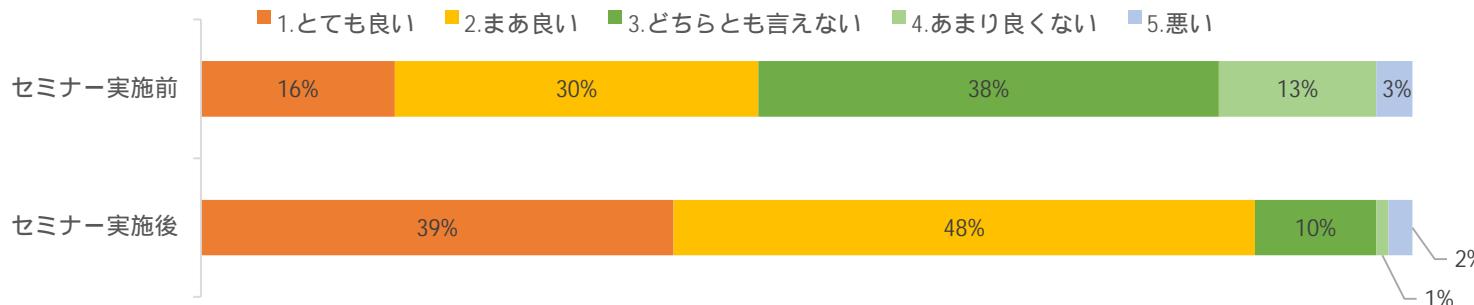
事務所	アプローチ実施結果				セミナー実施結果				セミナー実施校等
	大学 (短大含む)	専門 学校	高校 (高専含む)	中学校・その他 (特別支援学校含む)	大学 (短大含む)	専門 学校	高等学校 (高専含む)	中学校・その他 (特別支援学校含む)	
新潟西	13校	9校	16校	2校	2校	10校	1校	0校	[大学] 新潟大学、g 磯 櫻懃 [専門学校] 新潟医療技術専門学校(新潟キャンパス、西新潟中央病院キャンパス)、伝統文化と環境福祉の専門学校、フォーラム情報アカデミー専門学校、新潟看護医療専門学校、新潟医療福祉カレッジ、国際子ども・福祉カレッジ、看護リハビリ新潟保健医療専門学校、新潟会計ビジネス専門学校、新潟デザイン専門学校 [高等学校] 新潟県立新潟工業高校 参加者数1,304名
新潟東	2校	5校	2校	0校	4校	5校	2校	1校	[大学] 新潟大学(工学部)、新潟薬科大学、新潟県立大学、新潟医療福祉大学 [専門学校] 新潟調理師専門学校、日本マンガアニメ専門学校、新潟農業・バイオ専門学校、国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校 [高等学校] 新津南高校、五泉高校 [その他] 就労移行支援事業所らばらほ 参加者数1,904名
長岡	9校	4校	1校	1校	1校	3校	1校	0校	[大学] 長岡大学 [専門学校] クレアヘアモード専門学校、長岡公務員・情報ビジネス専門学校、悠久山栄養調理専門学校 [高等学校] 小千谷高等学校 参加者数772名
上越	0校	0校	0校	0校	1校	1校	1校	1校	[大学] 新潟県立看護大学 [専門学校] 上越公務員・情報ビジネス専門学校 [高等学校] 高田高等学校安塚分校 [特別支援学校] 上越特別支援学校 参加者144名
柏崎	3校	1校	1校	0校	2校	0校	0校	0校	[大学] g 櫻懃、新潟県立看護大学(上越共催) 参加者16名
三条	0校	2校	16校	1校	2校	2校	4校	2校	[大学] 新潟中央短期大学、新潟経営大学 [専門学校] 撫院付属看護専門学校、三条市医師会准看護学院 [高等学校] 三条東高等学校、吉田高等学校、分水高等学校、三条高等学校 [中学校] 三条市立第一中学校 [特別支援学校] 吉田特別支援学校 参加者1,389名
新発田	0校	0校	1校	1校	3校	2校	0校	1校	[大学] 新潟リハビリテーション大学、敬和学園大学、新潟職業能力開発短期大学 [専門学校] 新発田病院附属看護専門学校、ジャパンサッカーカレッジ [特別支援学校] 新発田竹俣特別支援学校 参加者744名
六日町	0校	1校	2校	0校	1校	1校	2校	0校	[大学] 新潟大学(寄付講座) [専門学校] 北里大学保健衛生学院 [高等学校] 十日町高等学校、十日町高等学校松之山分校 参加者403名
計	27校	22校	39校	5校	16校	24校	11校	5校	参加者数合計6,680名

年金セミナーのアンケート結果 (10校755名回答)

年金に対するイメージについて

設問: セミナーの前と後の「年金」のイメージはどうでしたか?

『まあ良い』以上の評価は、セミナー前の 46% から セミナー後は 87% に改善しました。



・アンケート自由記述

(新潟西年金事務所が実施した年金セミナーで、アンケートにあったご意見・ご感想等の一部。)

セミナーの満足度に関するここと

- ・資料や説明がわかりやすく年金のことが知れた。
- ・動画がわかりやすくてよかったです。
- ・動画の説明がわかりやすく、年金の制度や仕組みが理解できた。
自分の老後生活のためにも必要だと思った。
- ・動画の桃太郎がとてもわかりやすかったです。
- ・とても分かりやすい説明で良かったと思います。
- ・いつものセミナーと違い将来のための話だったし内容がとても分かりやすかったので理解しやすかったです。
- ・とてもわかりやすく聞きやすいペースで話をしてくれてよかったです。
- ・動画がかわいいし、分かりやすかったです。
- ・まだ先のことだと思っていたが来年20歳なので関係あることだと思いました。
年金は難しいという印象は変わりませんが、動画があってわかりやすかったです。
- ・時折ワークや動画を挟んでいるのがよかったです。

セミナーの効果に関するここと

- ・今まで知らなかったことを知れて良かった。
- ・年金は年配の方にしか受けとれないと思っていたのでびっくりした。
- ・老後だけじゃないことを初めて知ることができた。
- ・親と年金について話し合ってみようと思いました。
- ・丁度、学生間の免除手続きしたばかりで分からないことが多いだったので、勉強になりました。
- ・年金と聞いて老後のことばかり考えていましたがケガや親の死など他にも対応してくれる事を知れて年金に対する意識が変わりました。
- ・今まであまり興味がなかったが今回のセミナーで詳しく年金制度のことを知れて、今後の自分の生活にイメージができました。
- ・今まで年金をあまりよく思っていなかったがセミナーを受けて大切なものだなと思った。
- ・今日のセミナーを受けて、改めて年金の大切さを知りました。私の祖父が事故で年金をもらっていて、たくさんの人の支え合いで成り立っているんだなと思いました。

年金セミナーPTの活動結果

令和元年度における年金セミナー事務所間PT活動状況

第1回打合せ会(年金セミナー王 新潟県予選会) 令和元年6月6日開催

各拠点の代表者が年金セミナー講義を実演することで、講義の手法を共有しプレゼンスキルの向上を図ること、自身の講義を審査・評価されることで、効果的な説明手法について考える機会を得ることを目的として、機構本部で開催される「年金セミナー王コンペティション」(年金セミナー王)の新潟県予選会を実施。

審査にあたっては、

セミナー講師の基本動作
(マナー・身だしなみ・所作・声量・明瞭さ・話の速度、等)

説明内容・セミナー運営
(理解を求める話し方・語りかけができているか、誤った解釈や私見がないか、等)
全体的印象
(親しみやすいか、好感がもてるか、等)



の視点から評価し、その結果を参加者全員に個別にフィードバックを行った。

第2回打合せ会 令和2年2月19日開催

新潟県内年金事務所から16名のセミナー担当を募集し、地域年金推進委員の伴典子先生を迎え、セミナー実施に当たっての「セミナーの質の向上」及び「セミナー講師のスキルアップ」を目的に「第2回年金セミナー事務所間PT打合せ会」を開催。

【テーマ セミナーの質の向上】

第55回全国都市国民年金協議会・研修会で行われた、大妻女子短期大学部玉木伸介教授の基調講演「公的年金保険制度が機能する原理」の資料を基に、グループディスカッションを行った。



「若者に向けての社会保障の説明は、「原理」から入らなければいけない」という考え方に対し、今後、時代によって変化していくであろう「制度」の説明ではなく、「保険としての原理」をどう説明するか、若者に刺さるフレーズは何かを話し合い、模擬セミナーに向けた準備を行った。

【テーマ セミナー講師のスキルアップ】

テーマ のグループディスカッションで話し合った結果を模擬セミナーという形で発表を行い、地域年金推進員の伴典子先生から、講評・感想をいただいた。

伴先生からは「伝えたい内容が何かということを見ながら決めること。どこを大切にしてどこを強調したいのかをよく考えて組み立てる。これがセミナー成功のカギとなります。生徒に考えてもらい、相互に学習するアクティブラーニングが取り入れられていることから、ワークシートを効果的に使用する工夫も必要になる。」との言葉をいただいた。

今後の年金セミナー実施に向けて、従来と異なる切り口による伝え方、ワークシートの効果的な使い方などを念頭に、「質の向上」、「講師のスキルアップ」の課題に取り組んでいくことを参加者全員で共有した。



総 括

大学(短大含む)に向けてセミナー実施のアプローチ(27校)及び年金セミナーを実施(16校)した。

(令和元年度運営調整会議意見反映)

中学校を対象とした年金セミナーを実施(1校)した。 中教研社会科部会主任会へのアプローチを継続中

(令和元年度運営調整会議意見反映)

関東財務局新潟財務事務所とタイアップした年金セミナーを実施(1校)した。

(令和元年度運営調整会議意見反映)

セミナーの質の向上、「保険としての原理」の説明を取り入れるための活動を行った。

(令和元年度運営調整会議意見反映)

課 題

各教育機関へのアプローチをセミナー実施に繋げるための方策。

セミナーの質の向上、セミナー講師のスキルアップ。

感染症等の拡大防止に向けた、非対面による年金セミナーの実施。

対 策

アプローチ実施前の、上部機関への協力要請及び年金セミナーに関する周知広報の実施。

年金セミナー事務所間PT会議を継続し、質の向上、講師のスキルアップを図る。

日本年金機構本部と連携し、インターネット、DVD動画等を活用した年金セミナー実施に向けて取り組む。

(3) 地域相談事業

遠隔地等における出張年金相談について(定例相談175回 1,839名参加)

事務所	実施場所及び実施月 (定例相談)	実施回数	来訪者数	その他の取組
新潟西	あいぽーと佐渡(7・9・11・1月) 羽茂農村環境改善センター(9・12月) あいかわ開発総合センター(6・10月)	8回	18名	
新潟東	五泉市福祉会館(毎月1回) 五泉市村松支所(偶数月1回) 阿賀町役場本庁(毎月1回)	30回	604名	
長岡	小千谷市民会館(毎月2回) <small>3月は1回</small> 小出ボタンティアセンター(毎月1回)	35回	474名	【定例相談以外】 魚沼市役所守門庁舎(1回12名)
上越	糸魚川市役所(毎月2回) 柿崎商工会(毎月1回)	36回	209名	
柏崎	定例開催なし	-	-	
三条	見附市市民交流センター ネーブルみつけ	7回	49名	
新発田	村上市役所(毎月2回) 水原総合体育館(毎月1回)	35回	258名	
六日町	十日町地域地場産業振興センター(クロス10)(毎月2回)	24回	227名	
合計		175回	1,839名	【定例相談以外】 合計1回:12名

ハローワークにおける雇用保険受給者説明会での年金制度説明の実施

(県内13ヶ所 534回 20,951名参加)

事務所	新潟西	新潟東	長岡	上越	柏崎	三条	新発田	六日町	合計
実施回数	10回	125回	104回	46回	53回	64回	78回	54回	534回
参加者数	279名	8,071名	4,030名	1,725名	992名	2,741名	2,188名	925名	20,951名
実施先 ハローワーク	巻 1	新潟 新津 2	長岡 小千谷 魚沼	上越	柏崎	三条 巻 1	新発田 村 上	十日町 南魚沼	13ヶ所

- 1 ハローワーク巻については、新潟西および三条と別の日にて開催。
 2 ハローワーク新潟は新潟西および新潟東で合同開催(新潟東で計上)

「テレビ相談窓口 佐渡」における事業実施状況

平成30年1月から、テレビ電話専用回線を利用した「テレビ相談窓口 佐渡」を佐渡市佐和田行政サービスセンター内に開設し、遠隔地における相談サービスの充実と利用拡大に努めている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数 1	18日	14日	15日	14日	16日	12日	17日	14日	16日	14日	10日	12日	172日
相談件数 2	37件	35件	32件	21件	22件	23件	29件	26件	25件	26件	22件	25件	323件

【周知広報】

- ・毎月、事業所あて送付する「納入告知書」に同封する「日本年金機構からのお知らせ」中、「出張相談のご案内」記事内で周知
- ・佐渡市佐和田行政サービスセンター近隣の金融機関へ、訪問による周知チラシの配置及びポスター掲示依頼
第四銀行佐和田支店、大光銀行佐和田支店、北越銀行佐和田支店、新潟県信用組合佐和田支店
- ・佐渡市内8金融機関へ、郵送による周知チラシの配置及びポスター掲示依頼
大光銀行(1)、第四銀行(2)、新潟県労働金庫(1)、北越銀行(1)、新潟県信用組合(1)、新潟大栄信用組合(1)、佐渡農業協同組合(10)
羽茂農業協同組合(1)

1 稼働日数は、相談利用があった日を計上しています。

2 相談件数は、月間相談件数を計上。

総括

遠隔地における定例相談を継続して実施し、相談者の利便性の向上が図られた。

ハローワークにおいて、県内13ヶ所・534回・20,951名に対し、きめ細かい説明を行った。

「テレビ相談窓口 佐渡」については、年間323件と安定した利用があった。

課題

「テレビ相談窓口 佐渡」利用促進のための周知広報の実施。

対策

佐渡市と連携した継続的な周知を行うとともに、年金相談(老齢、遺族、障害)が必要なタイミングで必要な方に「テレビ相談窓口 佐渡」の情報が届くように関係機関への周知協力要請を行う。

(4)年金委員活動支援事業

○職域型年金委員

- ・研修会の実施 23回実施 1,104名参加
- ・情報誌の発行 令和元年11月、令和2年2月(新潟県内 職域型年金委員 3,975名 あて送付)



<職域型委員向け>

<地域型委員向け>

○地域型年金委員

- ・研修会の実施 3回実施 22名参加
- ・情報誌の発行 令和元年11月、令和2年2月(新潟県内 地域型年金委員 49名 あて送付)

○新潟県内年金委員委嘱者数

平成31年3月末(A)			令和2年3月末(B)			増減(B-A)		
職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計
4,026	43	4,069	3,922	85	4,007	104	42	62

○年金委員功労者表彰式の実施

- ・年金事業の推進及び発展に貢献された年金委員の方に表彰を行った。

厚生労働大臣表彰 3名 日本年金機構理事長表彰 9名 日本年金機構理事表彰 24名

総括及び課題と対策

令和元年度においては、新潟県年金協会連合会のご支援を得て、地域型年金委員の委嘱数を大幅に伸ばすことができた。今後は、各年金事務所における地域型年金委員研修会等の活動を行う。

新たな取り組みとして「情報誌の発行」を令和元年11月から開始した。

職域型年金委員、地域型年金委員別に内容を分け、2月、5月、8月及び11月の年4回の発行を行い、制度周知の支援を行う。

3. 令和元年度事業実施結果一覧(平成31年4月～令和2年3月迄)

月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
毎月 (逐次)	<p>【全事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険協会広報誌への記事提供 ・市区町村等関係機関広報誌を通じた制度の周知 ・企業を対象とした年金制度説明会のアプローチ 	<p>【全事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学、短大、専門学校、高校に対してセミナーのアプローチ 	<p>【全事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町での出張年金相談(三条・柏崎を除く) ・ハローワークにおける雇用保険説明会での年金制度説明 	<p>【全事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委嘱拡大の要請
4月		<p>年金セミナー実施校等</p> <p>[新潟西]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟医療技術専門学校 ・新潟大学 ・伝統文化と環境福祉の専門学校 ・フォーラム情報アカデミー専門学校 ・新潟工業短期大学 ・新潟看護医療専門学校 <p>[新潟東]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟薬科大学 ・新潟県立大学 ・新潟大学工学部 ・新潟医療福祉大学 ・就労移行支援事業所らばらぼ <p>[長岡]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生で20歳到達者(今年度到達予定者を含む)を対象に年金セミナーを実施 <p>[上越]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上越公務員・情報ビジネス専門学校 <p>[三条]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟中央短期大学 ・新潟経営大学 ・新潟県立吉田病院付属看護専門学校 <p>[新発田]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県立新発田病院附属看護専門学校 ・新潟リハビリテーション大学 ・敬和学園大学 ・ジャパンサッカーカレッジ ・新潟職業能力開発短期大学 		<p>[三条]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三条社会保険委員会評議員会で年金制度研修を実施
5月	<p>[新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施 <p>[上越]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村担当者事務打合せ会で年金制度説明を実施 ・全農事業所退職者に対し年金制度説明を実施 <p>[六日町]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内市町の国民年金新任窓口職員研修で年金制度説明を実施 ・管内市町の国民年金担当者打合せ会で年金制度説明を実施 	<p>年金セミナー実施校等</p> <p>[新潟東]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟調理師専門学校 <p>[長岡]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門学校生で20歳到達者(今年度到達予定者を含む)を対象に年金セミナーを実施 ・就職活動中の者を対象に国民年金制度(加入、保険料納付、免除申請)に関する年金セミナーを実施 		

月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
6月	<p>【新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施 <p>【上越】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算定基礎事務説明会で年金制度説明を実施 	<p>年金セミナー実施校</p> <p>【上越】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県立看護大学 <p>【新発田】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬和学園大学 <p>【六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北里大学保健衛生学院 	<p>【三条】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見附市の市民交流センターで出張年金相談を実施 	<p>【新潟東】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内地域型年金委員連絡会・研修会実施 <p>【柏崎】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険委員会総会で研修会を実施
7月	<p>【新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施 <p>【柏崎】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の離職者説明会で国民年金制度全般(加入・納付方法・免除)について説明 <p>【六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク南魚沼のシニア就活セミナーで制度説明を実施 		<p>【柏崎】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刈羽村ラビタで、移動年金相談を実施 	<p>【三条】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職域型年金員研修会で、年金制度説明を実施
8月	<p>【新潟東】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県立新潟豊学校で年金制度説明会を実施 <p>【上越】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社労士会上越支部研修会で年金制度説明を実施 <p>【柏崎】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柏崎市総合福祉センターの後見人養成講座で年金制度説明会を実施 <p>【三条】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見附市立今町小学校で父兄を対象に制度説明を実施 <p>【六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク南魚沼のシニア就活セミナーで制度説明を実施。 		<p>【三条】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見附市で出張年金相談を実施 	
9月	<p>【新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施 <p>【新潟西】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県立江南高等特別支援学校川岸分校で年金制度説明会 <p>【新潟東】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県信用組合で年金制度説明会 <p>【六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク南魚沼のシニア就活セミナーで制度説明を実施 	<p>年金セミナー実施校</p> <p>【新潟西】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟医療福祉カレッジ ・新潟大学法学部 		<p>【新潟東】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内地域型年金委員連絡会・研修会実施 <p>【六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職域型年金員研修会で、年金制度説明を実施

月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
10月	<p>【新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施 【柏崎】 ・柏崎市役所で、国保医療課及び納税課職員に対し年金制度説明会を実施 ・柏崎市主催の「ふれあい講座」の中で公的年金制度説明を実施 【新発田】 ・総務省主催の国、県、市一日合同行政相談所で公的年金制度説明を実施 【六日町】 ・ハローワーク南魚沼のシニア就活セミナーで制度説明を実施 ・社会福祉法人南魚沼福祉会相談支援センターみなみうおぬまで障害年金制度説明を実施 	<p>年金セミナー実施校</p> <p>【上越・柏崎】 ・上越特別支援学校</p> <p>【柏崎】 ・新潟産業大学</p> <p>【三条】 ・新潟県立三条東高等学校 ・三条市立第一中学校 ・新潟県立吉田高等学校</p>	<p>【柏崎】 ・刈羽村ラピタで、移動年金相談を実施</p>	<p>【新潟東】 ・職域型年金員研修会で、年金制度説明を実施</p> <p>【三条】 ・三条社会保険委員会役員会で研修を実施</p>
11月	<p>【新潟東】 ・新潟市北区葛塚コミュニティセンターで年金制度説明会を実施</p> <p>【長岡】 ・商工会議所で年金制度説明会を実施</p> <p>【三条】 ・事業所で年金制度説明会を実施</p> <p>【六日町】 ・ハローワーク南魚沼のシニア就活セミナーで制度説明を実施</p>	<p>年金セミナー実施校</p> <p>【新潟東】 ・日本マンガアニメ専門学校</p> <p>【上越】 ・上越特別支援学校</p> <p>【三条】 ・新潟県立吉田特別支援学校</p> <p>【六日町】 ・新潟県立十日町高等学校松之山分校 ・新潟大学(寄付講座)</p>	<p>【三条】 ・ネーブル見附で出張年金相談を実施</p>	<p>【新潟西、新潟東、上越、柏崎、三条、新発田】 ・社会保険委員大会等で研修を実施</p>
12月	<p>【新潟東】 ・新潟市、五泉市、阿賀町の国民年金担当職員事務打合せ会で年金給付事務について研修を実施</p> <p>【新潟東、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町】 ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施</p> <p>【三条】 ・新潟県立月ヶ岡支援学校で年金制度説明を実施</p> <p>【六日町】 ・ハローワーク南魚沼のシニア就活セミナーで制度説明を実施</p>	<p>年金セミナー実施校</p> <p>【新潟西】 ・新潟県立新潟工業高校</p> <p>・国際子ども・福祉カレッジ</p> <p>【新潟東】 ・新津南高校</p> <p>【三条】 ・三条市医師会准看護学院</p> <p>【六日町】 ・新潟県立十日町高等学校</p>	<p>【柏崎】 ・刈羽村ラピタで、移動年金相談を実施</p>	<p>【新潟東】 ・管内地域型年金委員連絡会、研修会を実施</p>

月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
1月	<p>[新潟西] ・新潟県農林年金連絡協議会主催の「退職準備セミナー」で制度説明を実施</p> <p>[長岡] ・農林年金連絡協議会あてに制度説明会を実施</p> <p>[三条] ・三条ロータリークラブで年金制度説明を実施</p> <p>[六日町] ・ハローワーク南魚沼のシニア就活セミナーで制度説明を実施</p> <p>・ハローワーク南魚沼小出張所のシニア就活セミナーで制度説明を実施</p>	<p>年金セミナー実施校等 [新潟西] ・看護リハビリ新潟保健医療専門学校</p> <p>・新潟会計ビジネス専門学校</p> <p>[新潟東] ・五泉高校 ・新潟農業・バイオ専門学校</p> <p>[長岡] ・長岡大学 ・小千谷高等学校 ・クレアヘアモード専門学校</p> <p>[上越] ・新潟県立高田高等学校安塚分校</p> <p>[三条] ・新潟県立分水高等学校</p> <p>[新発田] ・新発田竹俣特別支援学校</p>		
2月	<p>[新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町] ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施</p> <p>[六日町] ・ハローワーク南魚沼のシニア就活セミナーで制度説明を実施</p>	<p>年金セミナー実施校等 [新潟西] ・新潟デザイン専門学校</p> <p>[新潟東] ・国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校</p> <p>[長岡] ・長岡公務員・情報ビジネス専門学校 ・悠久山栄養調理専門学校</p> <p>[三条] ・新潟県立三条高等学校</p>	<p>[柏崎] ・刈羽村ラピタで、移動年金相談を実施</p> <p>[三条] ・ネーブル見附で出張年金相談を実施</p>	<p>[新潟西、新発田] ・職域型年金員研修会で、年金制度説明を実施</p>
3月	新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応として、機構が主催する会議・研修等について開催を見合わせ。			

4. 各事業における県内年金事務所別取組結果

地域連携事業

令和元年度総括 (実施結果)

- ・年金制度について正しく理解して手続きを行っていただくため、各種の制度説明会を実施した。具体的にはハローワーク新潟・ハローワーク巻における退職者向け説明会、新潟県社会保険協会が実施する社会保険事務講習会への講師派遣、特別支援学校の保護者・教職員を対象の制度説明、JA系団体が主催の退職準備セミナーへの講師派遣を実施した。
- ・産前産後期間の国年保険料免除、年金生活者支援給付金制度等の制度改正内容を地域住民へ周知・啓発するためポスター・リーフレットを新潟市、佐渡市へ配付して掲示・設置を依頼した。
- (分析)
- ・令和2年3月以降、制度説明会は新型コロナの感染拡大の影響で中止になったが、それまでは計画どおりに実施できた。
- 令和2年度の取り組み方針
- ・周知・啓発活動の拡充に向けて、感染の収束状況を見ながら、実施可能な体制を整えて制度説明会を再開していく。

年金セミナー事業

令和元年度総括 (実施結果)

- ・学生・生徒等の若年層に対して、年金制度が身近で重要なものであることを学んでいただくため、年金セミナーの拡充に向けて積極的に取り組んだ。具体的には地域年金推進員とともに高等学校、専門学校、大学・短大の40校に対してセミナー開催のアプローチを実施した。その成果として、14校においてセミナーを実施した。(高等学校1、専門学校10、大学・短大3)
- (分析)

・新潟大学理学部、教育学部、人文学部での初のガイダンスが新型コロナの感染拡大の影響で中止になってしまったが、アプローチの成果として今後の足掛かりにできる。一方で、高等学校についてはなかなかセミナー実施に結びついていない。

令和2年度の取り組み方針

- ・実施校の拡充に向けて、これまで築いてきた各校との関係を維持すべく、感染の収束状況を見ながら、可能な方法でのアプローチを実施する。

地域相談事業

令和元年度総括 (実施結果)

- ・地域との連携した相談事業として、佐渡市の公的施設において出張相談を8回実施した。
- ・令和2年2月に新潟三越の閉店に伴う、大量離職者向けの説明会(相談会)をハローワーク新潟とともに実施した。

(分析)

・地域社会の要望に応えて、自治体、ハローワークとの連携を密に図りながら相談事業が実施できた。

令和2年度の取り組み方針

- ・今後においても大量離職者が発生した場合は、ハローワークと連携しながら説明会(相談会)を実施する。
- ・佐渡市で出張相談を実施するほか、「テレビ相談窓口 佐渡」の利用拡大のための周知活動実施する。

年金委員活動支援事業

令和元年度総括 (実施結果)

- ・年金委員の活動を支援するため、新潟西社会保険委員会が実施する研修会へ講師を派遣し、制度改正内容について説明した。また、年金生活者支援給付金制度について事業所や地域住民へ周知・啓発するため10月にすべての職域型・地域型年金委員にポスター・リーフレットを配付して制度周知への協力依頼を行った。さらに、新たな取組として、11月から年金委員向け情報誌の発行を開始した(四半期毎)。一方、年金委員の委嘱数が年々減少していることから、委嘱拡大を図るため、職域型については未選任事業所に対して推薦依頼を実施した。また、地域型については新潟県年金協会へ推薦依頼を実施して、委嘱拡大を図った。

(分析)

・職域型は解嘱者も多く、思うように増えていない。

令和2年度の取り組み方針

- ・研修会や情報誌を通じて積極的に情報提供を行うとともに、様々な機会を捉えて推薦依頼を実施して委嘱拡大を図る。

新潟西年金事務所

地域連携事業

令和元年度総括

(実施結果)

・事業所、学校が主催する講習会にて年金制度説明会を行い、老齢年金、障害年金制度や裁定請求手続方法の周知を実施した。市区町村に対しては、定例の新任の国民年金担当職員への研修を実施した。

(分析)

・年金制度説明会の実施により、出席された127名の方の年金制度に対する理解が深まった。新任の国民年金担当職員への研修を実施したことにより、年金制度について理解が深まり、窓口での取扱いなどの業務が、よりスムーズに行えるようになった。

令和2年度の取り組み方針

・正しい年金制度の知識や手続き、制度改正等の情報等を地域において周知することを目的として、事業所、学校が主催する講習会にて年金制度説明会を行い、老齢年金、障害年金制度や裁定請求手続方法の周知を行う。市区町村に対しては、年金制度への理解を深めるため、定例的に新任の国民年金担当職員への研修を実施する。

年金セミナー事業

令和元年度総括

(実施結果)

・前年度以前に年金セミナーの実績がある学校に対しアプローチを行い、年金セミナーを開催しました。新潟西年金事務所と連携を図り、新規にアプローチした学校への年金セミナーも開催した。

年金セミナー講師のレベルアップを目的として、事務所の若手職員とベテラン職員でチームを作り(4チーム)、1年間固定することで、若手職員がアドバイスを受けやすく、成長も確認できる体制づくりを実施した。

(分析)

・年金セミナーの実施により、出席された2,294名の方の年金制度に対する理解が深まった。また、若手職員とベテラン職員のチーム編成により、講師のレベルアップが図られた。

令和2年度の取り組み方針

・引き続き、年金セミナーの開催に向けて取り組む。

・年金セミナー講師のレベルアップを目的として、事務所の若手職員とベテラン職員でチームを作り(4チーム)、1年間固定することで、若手職員がアドバイスを受けやすく、成長も確認できる体制づくりを継続する。

地域相談事業

令和元年度総括

(実施結果)

・早通コミュニティセンターおよび葛塚コミュニティセンターにて、制度説明会を実施した。

(分析)

・制度説明会の実施により、出席された17名の方の年金制度に対する理解が深まった。

令和2年度の取り組み方針

・地域コミュニティにて制度説明会を行い、老齢年金、障害年金制度や裁定請求手続方法の周知を行う。

年金委員活動支援事業

令和元年度総括

(実施結果)

・定期連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実を図り、年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うことの目的として、新潟東社会保険委員会の各支部が主催する研修会で制度説明を実施した。 3支部 5回実施 204名出席

・地域型年金委員に対する活動支援として、四半期に一度の研修会および連絡会議を開催した。

・新型コロナウイルスの影響により第四半期は未実施となった。

(分析)

・年金委員研修会実施により、出席された204名の方の年金制度に対する理解が深まった。

令和2年度の取り組み方針

・年金委員活動の活性化とその委嘱拡大を最重要課題と位置づけ、定期連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実を図り、年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うことの目的として、新潟東社会保険委員会の各支部が主催する研修会において制度説明を行い、年金委員の年金制度に対する知識の向上を図る。

・地域型年金委員に対する活動支援として、四半期に一度の研修会および連絡会議を開催するとともに、年金セミナー等への参加を行い、年金委員活動の幅を広げていく。

新潟東年金事務所

地域連携事業

長岡年金事務所

令和元年度総括

- ・ハローワークにて、退職者向け説明会や年金受給に関する説明を目的に制度説明会を実施した。
- ・新潟県社会保険協会が実施する事務講習会やJA系団体が主催の退職準備セミナー、事業所における制度説明会への講師派遣を実施した。
- ・若者サポートセンターにおいて、若年層および就活者を対象に制度説明会を計画したが、コロナウィルス感染症の影響により中止になった。
- ・年金制度の周知を拡充するため、管内の市町村関係機関等に国民年金制度に関するポスター、パンフレットや年金生活者支援給付金制度に関するポスター・リーフレットの設置協力を依頼し、持続的な掲示等に結び付けることができた。

令和2年度の取り組み方針

- ・前年度に実施拡大が図れなかった制度説明会について、令和2年度は文書送付等により周知活動を強化していく。ただし、新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から当面は受け身の対応にならざるを得ないが、希望するところには丁寧にしっかりと応えていく。

年金セミナー事業

令和元年度総括

- ・管内の高等学校、専門学校、大学・短大、支援学校などへ年金制度の周知(学生納付特例制度等)のため、前年並みのセミナーを実施した。
- ・アンケート結果からセミナー実施前と実施後の制度に対する理解に大きな改善が見られ、効果的なセミナーが展開されたものと理解している。
- ・前年同期比以上の年金セミナーを予定していたが、新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点からR2年3月に予定していた専門学校および大学におけるセミナーは中止となった。
- ・時間をかけて継続的な実施ができる関係性を構築してきていただけに今後に与えるダメージは大きい。

令和2年度の取り組み方針

- ・新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から年間を通してのセミナー実施は現状不可能であり、秋以降のコロナウィルス感染症の収束を待って実施していくことを検討している。
- ・当面は、年金セミナーが実施できない学校への資料送付により関係性を維持するとともに学校等からのセミナー実施の依頼があった際には丁寧にしっかりと応えていく。

地域相談事業

令和元年度総括

- ・年金制度周知、未請求者の解消を図るため、ハローワーク小出において年金受給に関する相談会を実施した。
- ・ハローワークにおいては、年金受給の近い人や在職老齢年金についての説明会を継続的に実施することを予定していたが、新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から中止となった。

令和2年度の取り組み方針

- ・年金受給者向けの説明会と併せて令和2年度はハローワークや就労支援施設等において、今後の増加するであろう離職者に向けた相談会を実施していく。ただし、新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から当面は依頼のあったところに対してのみ実施していく。

年金委員活動支援事業

令和元年度総括

- ・長岡社会保険委員会の各支部が実施する研修会へ講師の派遣や資料の送付などにより社会保険制度および年金生活者支援給付金制度等の制度改正内容について説明した。
- ・年金委員あてに情報誌の送付やポスター、リーフレット、また退職者ガイド、年金の話しなどのパンフレット等を送付し、社会保険制度の周知を拡充した。
- ・年金委員の委嘱拡大について、職域型については未選任事業所に対して推薦依頼を実施し、委嘱拡大を図った。

令和2年度の取り組み方針

- ・これまでの取組に加えて、地域型年金委員に対する研修会、連絡会議を実施する。
- ・新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から当面は資料送付等を実施する。

地域連携事業

上越年金事務所

令和元年度総括

(実施結果)

・年金制度の正しい知識や適切な手続きを周知するため、ハローワークにおける退職者向け説明会、新潟県社会保険協会が実施する事務講習会への講師派遣を実施した。

・令和2年3月以降、制度説明会は新型コロナウイルスの影響で中止となった。

(分析)

・コロナウイルスの影響で中止になるまでは計画どおりの実施ができた。

令和2年度の取り組み方針

・制度説明会の拡大に加えて、新型コロナウイルスの影響により創設された厚年保険料納付猶予特例制度や国年保険料臨時特例免除についての周知活動を関係機関と調整しながら実施する。

年金セミナー事業

令和元年度総括

(実施結果)

・学生等の若年層に対して年金制度の正しい知識を習得してもらうため、大学1校1回、専門学校1校1回、高校1校1回、支援学校1校3回セミナーを実施した。

・支援学校では職場体験と保護者を含めたセミナーを実施。

(分析)

・実施後のアンケートではある程度年金制度についての理解も得られ制度周知に一定の効果があると思料する

令和2年度の取り組み方針

・新型コロナウイルスの影響により学校の授業が出来なかつたことで、年金セミナーの時間を持ってもらうことができるかどうか今後確認が必要。

・社会情勢から困難が予想されるが、時期を見てアプローチを再開する。

地域相談事業

令和元年度総括

(実施結果)

・地域と連携した相談事業として、糸魚川市と上越市柿崎区において、毎月3回、出張年金相談を実施した。

・令和元年5月にイトーヨーカ堂の閉店に伴う、大量離職者向けの説明会(相談会)を2回実施した。

(分析)

・相談実績、需要を考慮すると、年金相談会場の検討を要する。

令和2年度の取り組み方針

・予約相談の需要を考慮し、令和2年度の出張年金相談は糸魚川市ののみとして月3回実施予定とする。

・ハローワークと連携しながら大型倒産等による離職者向け説明会を実施する。

年金委員活動支援事業

令和元年度総括

(実施結果)

・年金委員の委嘱拡大を図るため、上越市の退職予定者説明会で勧奨を実施し、地域型年金委員に1名申し込みがあった。年金協会からは5名の推薦を受けた。

・年度後半の社会保険委員会の研修会は新型コロナウイルスの影響により中止となった。

(分析)

・地域型年金委員の委嘱拡大は一定の成果があったが職域型年金委員は減少傾向にある。

令和2年度の取り組み方針

・年金委員に対して、年金制度説明や年金関係情報を提供し、周知活動等の支援を行う。

・職域型年金委員について、未選任事業所に対して推薦依頼を行い、委嘱拡大を図る。

地域連携事業

柏崎年金事務所

令和元年度総括

- ・正しい年金制度の知識や手続き等の情報を周知することを目的に、ハローワーク柏崎における退職者向け説明会、新潟県社会保険協会が実施する事務講習会への講師派遣、柏崎市役所国保医療課・納税課の職員を対象に制度説明、柏崎市の後見人養成講座・柏崎市のふれあい講座への講師派遣を実施した。
- ・新型コロナの感染拡大の影響により年度後半については、説明会等は全て中止となった。
- ・ハローワークにおける退職者説明会の参加人数については、新型コロナの影響で中止になるまでの間、前年比で約120%となり制度周知の拡大に繋がった。

令和2年度の取り組み方針

- ・制度周知の機会を増やすため、関係機関との連携を図り、制度説明会の拡大を図る。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当面、関係機関と調整を図りながら実施する。

年金セミナー事業

令和元年度総括

- ・学生等の若年層に対して、年金制度の正しい知識や年金制度が身近で重要なものであることを学んでいただくこと目的に、年金セミナーの要請を管内の大学及び専門学校を訪問し実施した。また、管内の高等学校校長会に参加し、年金セミナーの開催要請を実施した。
- ・年金セミナーの実施については、新型コロナの感染拡大の影響により年度後半が中止となったため、大学1校と専門学校1校(合同開催)の実施にとどまった。
- ・年金セミナーを実施した大学のアンケート結果では、年金制度の理解が得られ、年金に対するイメージが良くなったとの回答が大半を占め、年金制度の重要性を認識してもらうことに繋がった。

令和2年度の取り組み方針

- ・より多くの学生等に年金制度の重要性を学んでいただくため、年金セミナーの実施回数を増やしていく必要があり、大学・専門学校・高等学校へのアプローチを継続していく。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当面、文書によりアプローチを継続していく。また、セミナー事業再開時に対応できるようセミナー講師の養成を図る。

地域相談事業

令和元年度総括

- ・地域に密着した相談を推進することを目的に、刈羽村の公的施設において出張相談を3回実施した。
- ・R1年7月に事業所の規模縮小に伴う、事業所単位の離職者向け説明会をハローワーク柏崎とともに実施した。
- ・出張相談の広報を役場から発信していただいているが、相談者が少なく、相談者の拡大が課題となった。

令和2年度の取り組み方針

- ・より地域に密着した相談を推進するため、刈羽村の出張相談を実施するほか、倒産等による離職者向け説明会についてハローワーク柏崎と連携しながら説明会を実施する。

年金委員活動支援事業

令和元年度総括

- ・年金委員への情報提供の充実を目的として、柏崎社会保険委員会の実施する研修会に講師を派遣し、年金生活者支援給付金制度等の制度改正内容について説明しました。また、管内の全ての職域型年金委員に年金生活者支援給付金制度のポスター・リーフレットを配付し制度周知への協力依頼を行った。
- ・地域部管内での新たな取組として、11月から情報誌の発行が開始され、11月と2月に年金委員へ送付した。
- ・年金委員の委嘱拡大を目的として、職域型には未選任事業所に対してR2年1月から段階的に推薦依頼を実施した。また、地域型には新潟県年金協会へ推薦依頼を実施して、委嘱拡大を図った。
- ・年金委員の委嘱拡大については、退職に伴う年金委員辞退から同一事業所からの推薦に繋がらないことが課題となった。

令和2年度の取り組み方針

- ・これまでの取組を継続することに加え、地域型年金委員への研修会を実施する。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当面、関係機関と調整を図りながら実施していく。
- ・年金委員の委嘱拡大をさらに推進するため、退職に伴う年金委員交代依頼及び未選任事業所への推薦依頼を実施する。

地域連携事業

三条年金事務所

令和元年度総括

(実施結果)

- ・年金制度に対する正しい知識と適切な手続き等を周知するため、ハローワークにおける離職者説明会に参加。
- ・ハローワーク三条について月平均2回、ハローワーク巻においては月平均4回計64回実施した。
- ・その他、新潟県社会保険協会が主催する事務講習会への講師派遣を7回実施した。

(分析)

- ・見附市的小学校1校において父兄を対象とした制度説明会を実施したが、参加者が少なく、実施手法についての課題が残った。

令和2年度の取り組み方針

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、関係機関と調整しながらできる取組を実施する。

年金セミナー事業

令和元年度総括

(実施結果)

- ・若年層に対して正しい年金制度を知りたいだと同時に身近で大切なものであることを認識をしていただくことを目的として、大学2校4回、専門学校2校2回、高校4校7回、その他学校4校、にてセミナーを実施した。

- ・実施後にアンケートを取ったところ、概ね良好な反応であった。

(分析)

- ・管内全校実施とならなかったため、拠点での実施に向けた努力及び上部団体での関係各所との調整も必要と思われる。

令和2年度の取り組み方針

- ・年度当初に予定していたセミナーについては新型コロナウイルスの感染拡大防止の影響により1校延期。今後日程調整が必要。

- ・10月に予定されている1校についても今後確認が必要。

- ・その他、授業が出来なかつたことにより、これまでセミナーを実施していた学校についても、今後年金セミナーの時間を確保していただくことが可能かどうか、また、今でもできることは何かを考え、従来とは別なる形でのセミナー等の検討が必要と思う。

- ・更に感染状況を見ながらこれまで築いてきた学校との関係を継続するため連絡・調整を行っていく必要がある。

地域相談事業

令和元年度総括

(実施結果)

- ・退職者に対する年金制度及び手続きの説明依頼のあった事業所においても講師を派遣、制度の周知を行った。

- ・その他に、見附市において定例の年金相談と別にねんきん月間等に年金相談を3回実施した。

(分析)

- ・全体的に受講者や相談者が少なく、実施手法について検討が必要と思われる。

令和2年度の取り組み方針

- ・昨年度同様に講師派遣依頼があったときは、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら実施する。

年金委員活動支援事業

令和元年度総括

(実施結果)

- ・職域型年金委員の更なる知識の習得とその知識を生かしてもらうことを目的として、三条社会保険委員会の実施する研修会に講師を派遣して制度の説明を9回実施した。

- ・ポスターやリーフレットの配布を行い、社内での年金制度の広報・周知への協力依頼を行った。

(分析)

- ・地域型年金委員について、ねんきん月間の広報活動に参加していただいたが、1回のみであり委員の人数も少なかったこと、また、研修等も実施できなかったことから、地域型年金委員の活動の活発化が課題として残った。

- ・今年度に入り現年金委員の辞退者も数名いたことから、委嘱拡大と並行して辞退者を防ぐ対策も機構全体として取り組みをする必要があると考える。

令和2年度の取り組み方針

- ・昨年度同様に講師派遣依頼があったときは、新型コロナウイルス感染症予防拡大対策を講じながら実施する。

地域連携事業

新発田年金事務所

令和元年度総括

(実施結果)

- ・隔月で市町村へ制度周知、事業推進等を目的に「かけはし」を配布した。
- ・社会保険協会との連携により、事業所担当者へ制度周知を目的に事務講習会を実施した。(コロナ対応時期を除く)
- ・毎月、ハローワークへ制度周知を目的に年金制度説明会を実施した。(コロナ対応時期を除く)

(分析)

- ・実施3事業共に、制度周知及び事業推進等に効果があると思慮されコロナ状況を見据えつつ再開することとする。

令和2年度の取り組み方針

- ・関係各所と協力し、事務説明会及びハローワーク等の説明会は、再開以降、前年度と同様の計画を策定し履行を図る。ただし、コロナウィルス感染防止対策は、本部指示等の遵守を出張職員に徹底させる。

年金セミナー事業

令和元年度総括

(実施結果)

- ・制度周知を目的に大学、高校等で年間で8回のセミナー開催及び次年度の開催要請を行った。

(分析)

- ・実施後のアンケートから若い世代からも公的年金の必要性を感じる旨の意見が多く、制度周知の効果はあると思慮する。

令和2年度の取り組み方針

- ・例年実施していた管内の大学から、本年の実施は見送る(中止)旨の連絡を受けた。授業時間の減少によりカリキュラムが逼迫し、セミナーの時間が確保できないとの連絡が有った。
- ・高校、専門門学校等も社会情勢から困難が予想されるが、関係性の維持も含め8月中を目途に、前年実施校について本年度下期又は次年度実施に向けて要請文書を送付し、下期後半にも次年度対策として要請文書の発送を行う予定とする。ただし、実施の場合は、コロナウィルス感染防止対策について本部指示等の遵守を出張職員に徹底させる。

地域相談事業

令和元年度総括

(実施結果)

- ・毎月、年金受給に関する相談を主に、2市で3回/月の出張相談を実施した。

(分析)

- ・毎月、一定数の相談者が利用している。今後についても当拠点は管轄地域が広いため、相談者及び該当市役所からの要望が高いと思慮する。

令和2年度の取り組み方針

- ・今後についても毎月、2市で出張相談を実施する予定としている。ただし、コロナウィルス感染防止対策は、本部指示等の遵守を出張職員に徹底させる。

年金委員活動支援事業

令和元年度総括

(実施結果)

- ・年金委員定期連絡会で、広報活動等を中心に制度情報の発信を行った。
- ・年金委員の委嘱については、下期に20人以上事業所へ勧奨した結果、10人以上の増加を図ることができた。

(分析)

- ・一定数以上の被保険者を有する事業所は、社会保険事務についての意識も高く、年金委員制度の周知は必要と思慮する。

令和2年度の取り組み方針

- ・適正な各種届出の促進に繋がるよう、下期に研修会を実施する予定としている。ただし、コロナウィルス感染防止対策は、本部指示等の遵守を出張職員に徹底させる。

地域連携事業

六日町年金事務所

令和元年度総括

- ・年金制度について周知を行うことを目的とし、ハローワーク十日町・ハローワーク南魚沼における退職者向けの説明会及びシニア就活セミナー、新潟県社会保険協会が実施する事務講習会への講師派遣、社会福祉法人の相談支援センターが開催する職員・関係機関研修会への講師派遣を実施した。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により年度末は中止となった。
- ・幅広く年金について関心を持っていただくことを目的とし、11月の年金月間にあわせ、南魚沼市の協力を得て、南魚沼市塩沢地区の約6,000世帯に「ねんきん月間」及び「ねんきんネット」のチラシを配布した。
- ・幅広く年金制度を周知することを目的とし、事務所管内の南魚沼市・湯沢町を放送エリアとするコミュニティFM放送局であるエフエム雪国において、11月の年金月間にあわせ「わたしと年金」エッセイ受賞作品を紹介し、毎月1回第2木曜日にアナウンサーと職員の問答方式による厚生年金・国民年金の制度周知、「ねんきんネット」の利用勧奨等を実施した。
- 地域の住民に対して年金に関する理解を深めていただく、また、関心を持っていただくための取組みで、大きな効果があると考える。

令和2年度の取り組み方針

新型コロナウイルスの影響により制度説明会等は中止されているが、昨年に引き続きFM放送、チラシ配布を実施し事業所、地域への制度周知を実施する。また、事業所等からの制度説明の開催依頼があった場合は、積極的に要望に応える。

年金セミナー事業

令和元年度総括

- ・学生に対して年金制度への関心を持っていたり、将来に向かっての年金の知識を学んでいただくことを目的に、県立高等学校3校の年金セミナーを実施した。これまでセミナーを開催していた高等学校の廃校があり、前年度よりセミナー実施件数は減少した。
- 管内高等学校に対し、年金セミナー開催について文書・電話・訪問によりアプローチを実施するも、時間がとれない理由で、来年度以降に向けて検討する旨の回答が多く、今年度の獲得には至らなかった。

令和2年度の取り組み方針

- ・新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、今年度は開催困難であっても来年度の開催に向けてのアプローチを実施する。
- ・年金に興味を引き、わかりやすいセミナーを実施するため、PTにおいてより良いシナリオを検討するとともに、講師の育成を図る。

地域相談事業

令和元年度総括

- ・遠隔地の地域に密着した年金相談を実施することを目的とし、十日町市において、毎月2回、出張年金相談を実施した。
- 遠隔地で事務所まで時間がかかる地域のため、出張相談の利用者は多く予はすべて埋まっている。

令和2年度の取り組み方針

- ・管内の事務所遠隔地において出張年金相談を実施する。

年金委員活動支援事業

令和元年度総括

- ・各職場への年金制度の周知、担当者へのスキルアップを目的とし、六日町社会保険委員会の各支部が実施する研修会へ講師派遣を実施し、年金生活者支援給付金制度等について説明を行った。また、情報誌・ポスター・リーフレットの配布を行った。

各職場担当者への年金制度の周知、スキルアップの場として大きな効果があるとともに、会社従業員への年金制度の周知にもつながる。

令和2年度の取り組み方針

- ・年金委員に対して、年金制度説明や年金関係情報を提供し、周知活動等の支援を行う。
- ・職域型年金委員について、未選任事業所に対して推薦依頼を行い、委嘱拡大を図る。
- ・地域型年金委員の委嘱に向けて、地域の関係機関様や団体等に対して協力を得ながら模索を行う。